



## 甕戦士ヴエルトー ただ今、参上!

8月12日(日)、下甕町の長浜地区夏祭りでにぎわっている会場に、突然「甕戦士ヴエルトー」が登場。子どもたちにその勇姿を披露しました。

盆でたくさんの観客が集まる中、甕島の自然を汚す「キサンカ帝国」を格闘の末、見事やつつけると子どもたちは大興奮。夏祭りに彩りを添えました。

甕戦士は、この後も竜宮フェスタなどのイベントに出演する予定で、まちおこしに一役かっ  
てくれそうです。



## 川面に映る 夜空の花

8月16日(木)、川内川開戸橋下河川敷で、第49回川内川花火大会が開催され、12万人の見物客でにぎわいました。

中玉連発や大玉花火、ナイアガラなどの仕掛け花火、個人協賛者のメッセージを込めて打ち上げる個人花火など、1万発が打ち上げられました。

また、NPO法人ピンクリボンSatsumasendaいによるリボン型の花火もあり、乳がん検診をすすんで受診すること  
を呼び掛けました。



## ミサイル艇 「くまたか」来港

8月2日(木)、里町の里港で、海上自衛隊ミサイル艇「くまたか」の一般公開が行われました。

参加者たちは、乗組員の説明を熱心に聞き、実際に速射砲弾のモデルを手で持ってみたり、操縦席に座ったりと普段できない経験を通してミサイル艇への理解を深めていました。

「くまたか」は長崎県佐世保港を母港に、平成15年に就役し、速射砲や対艦ミサイルなど最新の設備を搭載しており、私たちの海域の安全を守ります。



## 夏の便り おごじよ便

8月3日(金)、樋脇町いきいき農産加工グループおよび野下地区コミュニティ協議会がそれぞれ、県外の郷土出身者などに、「ふるさと便り」を発送しました。

ふるさとの素材を使った味噌やいちごジャム、大豆タケノコ煮しめなど樋脇の味と真心の込められた手紙も詰め合わせ、合計約330箱を発送しました。

ふるさとを遠く離れた方にとって、懐かしさと思いやりいっぱいのできな夏の便りとなったことでしょう。

